入院

無料。医療機関窓口

での自己負担なし

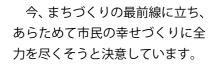
新しい副市長・教育長が決まりました

6月28日開催の市議会において副市長の選任が同意され29日、大豊康臣・新副市長が就任しました。また、7月19 日開催の市議会において教育委員の選任が同意され、同日開催の臨時教育委員会で任命された永田岳巳・新教育長が就任 しました。

副市長

おおとよ やすたか

大豊康臣(56歳)



分かりやすく風通しの良い市役所づくり、市民一人 ひとりが支え・助け合える地域づくりを目指して、皆 様と共に考え行動したいと思います。

■経歴

昭和55年・兵庫県入庁、平成6年・加古川土木事務 所道路補修課長、15年・滝野町参事、18年・阪神北 県民局まちづくり担当参事、23年・西播磨県民局龍野 土木事務所長 23年6月・退職



教育長 ながた たけみ

永田岳巳(60歳)

加西の教育の成果と課題を見極 め、社会教育の充実を図ると共に、 ふるさとを愛し時代の流れに柔軟

に対応できる人材の育成を目指します。

本市教育の一層の発展に向け、市民一人ひとりの皆 様のご支援とご協力をお願いいたします。

■経歴

昭和49年・加西市立小学校教諭(九会小・下里小・泉小)、 平成10年・宇仁小学校教頭、13年・北条小学校教頭、 16年・宇仁小学校長、18年・市教委事務局教育次長、 20年・北条小学校長 23年3月・退職

市長・副市長・教育長の給与を減額

市長等の給与を減額する条例案が、7月19日開催の市議会で可決されました。人件費の削減など、財政健全化策の一 環として市長提案されたもので、市長就任日の6月17日に溯り、任期中の4年間適用されます。あわせて、退職金も同 様に減額されます。

	改正前	改正後	減額率	年間影響額	退職金影響額
市長	940,000 円	658,000円	30%	△約 466 万円	△約 550 万円
副市長	752,000 円	601,600円	20%	△約 248 万円	△約 190 万円
教育長	674,000 円	572,900円	15%	△約 167 万円	△約 90万円

【問合先】 人事課**亞**與8702 FAX(到1800 jinji@city.kasai.lg.jp

■地上デジタルテレビ放送のことでお困りの方はご相談ください

7月24日で、アナログテレビ放送は終了しました。「テレビが見られなくなった」「映 りが悪くなった」など、お困りのことがあれば、下記の臨時相談コーナーをご利用くだ さい。

期間中、戸別訪問や調査依頼等へ即時対応するため、地デジレスキューカーを配備し ています。

■地上デジタル放送臨時相談コーナー

期間/8月26日(金)まで10:00~17:00※土日曜日は除く。

場所/市役所1階エントランスホール



【問合先】 兵庫県テレビ受信者支援センター (デジサポ兵庫)☎078-330-0101、経営戦略室☎<<a>@8700

小学4年生から中学3年生までの通院費の助成が始まります

加西市では、子育て世代の経済的負担を軽減し、安心して子育てができるように、10月1日から次の通り、小学4年 生から中学3年生までを対象に、新たに通院医療費の助成制度を始めます。なお、小学校3年生までの通院・入院にかか る医療費については、これまで通り無料です。

9月30日まで← → 10月1日から

対象	医療費助成			医療費助成	
X) 3K	通院	入院		通院	
小学 4 年生から 中学 3 年生まで	3割負担	無料。但し医療機関 窓口で一旦自己負担		2割負担	無料。

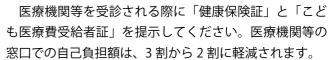
助成対象者/加西市に住所がある小学4年生から中学3年生の保護者等 所 得 制 限/保護者等の市民税所得割税額が 23 万 5 千円未満

■「こども医療費受給者証」の交付

新たに対象となる小学4年生から中学3年生の保護者 には、「福祉医療費受給者証交付申請書」を郵送します。 医療費の助成を受けるためには、受給資格の認定が必 要です。必要事項を記入の上、国保健康課(市役所1階) で申請の手続きをしてください。

9月下旬に受給者証をお送りします。

■助成の方法



また、入院については、これまで一旦医療機関でお支 払いしていただいていましたが、10月からは医療機関で のお支払いはなくなります。

■助成の対象とならないもの

食事代、差額ベッド代、予防注射代、その他保険外診療分。通院、入院とも助成対象は保険診療分のみです。また、 学校でのけが等で日本スポーツ振興センター法に基づく給付が行われる場合は、受給者証は使えません。

【問合先】 国保健康課国保医療担当☎④8721 FW④1792 kenko@city.kasai.lg.jp

■陸上の世界ユース選手権3000メートルで9位 広田雄希君

西脇工業高校2年の広田雄希君(17歳・河内町)が、「第 7回世界ユース陸上競技選手権大会」(7月6~10日・フラ ンス) に出場し、男子3000メートルで9位に入りました。 この選手権は、平成6年1月1日以降に生まれた選手が対象 で2年に1度開催、日本からは男子19人、女子18人が出場 しました。

広田君は、泉中学校で陸上を始め、高校でも陸上競技部に 所属。6月に行われた関西実業団記録会に参加し、3000メー トルで高2の今シーズン国内最高記録をマークしたほか、全 国高校総体近畿地区予選の5000メートルで優勝しました。

「アフリカ勢の走りは驚異的でしたが、自己ベスト(8分 13 秒 65) が出せて良かったです。今後のレースに経験を活 かしたい」と帰国後、休む間もなく練習に励み、「目標は、 同じ中学・高校の志方文典(早稲田大)先輩。冬に行われる 全国高校駅伝で1区を走りたい」と語ってくれました。



世界ユース選手権男子3000メートル決勝で力走する広田君 (先頭から2人目)。

世界ユース選手権を前に した6月27日、西村市 長を表敬訪問してくれた 広田君。

